



山田高等学校の卒業式 思い出を胸に新たな一歩

“ハイ”——。体育館で声高らかに卒業証書を受け取る生徒たち。山田高等学校（伊東理俊校長、生徒69人）の卒業証書授与式は3月1日の午前10時から行われました。3年生27人（男子7人、女子20人）は、在校生や保護者らが見守る中、感激の面持ちで伊東校長から卒業証書を受け取りました。最後に、卒業生を代表し阿部清佳さんが「進む道は一人一人違いますが、山田高校で培った知識や経験、思い出を胸に歩いていきます」と別れの言葉を述べ、全員で校歌を斉唱。卒業生の万感を込めて歌う表情に保護者らの涙が光っていました。

No.
1286

今号の主な内容

施政方針の内容	2～6
令和6年度予算の中身	7
町のわだい	13
天空海闊	14～15

CONTENTS

4月1日号

2024

施政方針の内容

令和6年度の町政の進む方向を決める、第1回町議会定例会が2月9日から3月12日まで開かれ、6年度的一般会計予算などが原案どおり可決されました。初日には佐藤信逸町長が施政方針を述べ、「誠実に町民の声に耳を傾け、次の世代に継承するための持続可能なまちづくりを推進していきます」と、第9次総合計画後期基本計画を軸に、本年度の施政方針を発表しました。ここでは、施政方針の主な内容と6年度予算の中身を紹介します。



施政方針を述べる佐藤信逸町長

「誠実・実行」を基本姿勢に 持続可能なまちづくりを推進

令和6年第1回山田町議会定例会の開会に当たり、町政運営に取り組み私の所信の一端と主要施策を申し上げ、町民並びに議員の皆さま方のご理解とご協力をいただきたいと思っております。

◆はじめに

本年1月1日に発生した能登半島地震は、多くの人命や財産を奪い甚大な被害をもたらしました。犠牲となられた方々のご冥福をお祈りするとともに被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。被災地域の皆さまの安全確保と被災された皆さまに一日も早く平穏な日々が戻ってくることを切に願っております。

新型コロナウイルス感染症の位置付けが2類相当から5類に移行し、社会経済活動にも徐々に活気が戻ってきました。一方で、長期化したコロナ禍、ウクライナ侵略や中東情勢によるエネルギー・物価高騰などが、あらゆる分野に対し大きな影響を及ぼしています。このような状況の中、「誠実・実行」を

基本姿勢として町政運営に全力を尽くしてきた3期目の任期は最終年に入り、引き続き町民の皆さまの声に耳を傾けながら、一つひとつ政策を実行するとともに、令和7年度までを期間とする「第9次総合計画後期基本計画」の各種施策により、次の世代に継承するための持続可能なまちづくりを推進していきます。

本年8月の移転開校に向けて建設が進む山田小学校は、町の将来を担う子どもたちが、新しい学び舎で充実した学校生活を送り、多様化する世界の中でしっかりと育つよう、より良い教育環境の整備を推進していきます。

国直轄事業として整備する山田北ICのフル化は、国に対し早期着工に向けて働きかけていきます。また、三陸沿岸道路の整備効果を最大限に活用するため、道の駅やまた「おいすた」や産直ひろば「ふれあいパーク山田」を拠点とした「山田町まるごと道の駅構想」の実現に向けて、産業の振興や観光による交流人口の拡大などの相乗効果を生み出すよう取り組んでいきます。

能登半島地震をはじめ東日本大震災以後も各地で大きな災害が発生しています。「日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震」による災害が危惧される中、災害対策や行政サービスの拠点となる庁舎は、現状や課題を踏まえ、適正規模など引き続き検討を進めていきます。

以下、総合計画の各分野に沿って、令和6年度に展開する主要な施策を申し上げます。

健康と福祉の充実・結婚支援と子育て支援

子どもや子育て世帯への支援を強化

◆健康と福祉の充実

健康づくりに対しては、「第3期健康やまだ21プラン」に基づき、健康寿命の延伸を図るため重要となる、運動や食事の生活改善などを目的とした生活習慣病予防事業や減塩食の普及などに取り組んでいきます。

自殺対策は、令和5年度中に策定する「第2期山田町自殺対策計画」に基づき、精神保健的な視点だけではなく、社会・経済的な視点を含む包括的な取り組みを実施し、様々な分野の施策や人々、組織と連携し、「生きることの包括的な支援」として、自殺対策を推進していきます。

新型コロナウイルスに感染した場合の重症化予防などを目的としたワクチン接種は、接種費用の全額が公費負担となる制度が本年3月31日をもって終了となります。令和6年度から高齢者インフルエンザ予防接種などと同等の定期接種として実施することから、この費用の一部助成を行うことで、経済的負担の軽減を図っていきます。

乳幼児・児童生徒、妊産婦、重度心身障がい者、ひとり親家庭などに対する医療費助成は、引き続き行っていきます。また、18歳までの全ての受給者は自己負担分全額を給付し、子育て支援を強化していきます。

地域福祉は、誰もが住み慣れた地域で自分らしく暮らせるよう、年齢や性別、障がいの有無に関わらず活躍できる地域共生社会の実現を目指します。

また、高齢者福祉は、令和5年度中に策定する「高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画」に基づき、持続可能な事業の運営に努めるとともに、新たに「高齢者補聴器購入費助成事業」を実施するなど、地域包括ケアシステムの更なる推進に努めていきます。

◆結婚支援と子育て支援

新婚世帯の新生活を応援する「結婚新生活サポート事業」を継続していきます。子育て支援は、「子育て世代包括

支援センター」と「子ども家庭総合支援拠点」の両機能を併せ持つ「子ども家庭センター」を設置し、母子保健と児童福祉の連携・協働を深め、全ての妊産婦や子育て世帯、子どもに対して、心身の健康や育児に関する支援、虐待防止などに努めます。また、「出産・子育て応援事業」は、妊婦・子育て家庭に寄り添った伴走型相談支援と出産・子育て応援

移住定住支援・住民主体のまちづくり

地域の持続可能な活動と活性化

◆移住定住支援

移住者の住宅取得費などの補助や若い世代の移住を促す奨学金返還支援を継続して行っていきます。また、移住体験や交流機会の提供のほか、県内外でのPR活動やSNSでの情報発信などにより、U・Iターンの促進に取り組んでいきます。

◆住民主体のまちづくり

自治組織の活動支援は、「住民協働推進支援事業」により、地域活動の強化や自治組織の担い手育成など、地域の自主的な取り組みを後押ししていきます。

新たな豊間根地区集会所施設兼豊間根中学校校舎の解体工事完了後に着手していきます。また、利便性・安全性を確保するため、並行して国道45号からの接続道路も、改良拡張整備に着手していきます。

ギフトによる経済的支援を一体として、引き続き実施していきます。子育て世帯への経済的負担の軽減を図るため、小中学校給食費の完全無償化を引き続き行っていきます。また、未就学児の子育て世帯は、0歳児から2歳児までの保育料無償化や3歳児から5歳児までの副食費助成を引き続き行っていきます。



東京都内で開催した移住者相談会の様子

町民主体のまちづくりを実現する「山田町民提案型まちづくり事業」は、町民の思いを形にするまちづくりを実現し、地域の持続可能な活動と活性化を図る補助事業として、引き続き実施していきます。



令和6年度の町の予算などが決められた第1回町議会定例会。33日間開会されました

交通網・環境の整備

安全で安心な施設管理に努める

◆交通網

町道は、八千代・白山線及び三浦医院前線の改良工事のほか、富士線及び島田・長内線の道路側溝の改修を進めていきます。また、町道などの維持補修は、その緊急性、必要性を考慮しながら、引き続き適切な実施に努めます。老朽化した橋りょうの補修工事は、「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、順次進めていきます。関谷橋は、引き続き拡幅改良などに向けた検討を進めていきます。

三陸鉄道リアス線は、県と沿線市町村で構成する「三陸鉄道強化促進協議会」と連携し、地域の特性を生かした企画列車の運行や開業40周年記念事業の実施など、利用促進に努めるとともに、持続的に運行していくための支援を行っていきます。

路線バスなどの公共交通は、令和5年度中に策定する「山田町地域公共交通計画」に基づき、持続可能な公共交通ネットワークの構築に向けた取り組みを進めていきます。

◆住環境の整備

「柳沢北浜地区土地区画整理事業」は、事業完了に向け、関係者の理解のもとに換地計画を決定した上で、換地処分や清算金徴収交付事務が円滑に進むよう取り組んでいきます。

都市公園は、町内の状況を踏まえた公園整備と老朽化した遊具の更新に取り組み、安全で安心な施設管理に努めていきます。また、県立山田高等学校との「共に考え、共に創る」プロジェクトである若者を中心に集い楽しめる遊び場の整備は、中央公園「遊ビバー！」として、令和6年度中の供用開始に向けて事業を進めていきます。

水道事業は、老朽化した水道管路の耐震化と水道施設の更新事業を実施し、安全で安心できる良質な水道水の安定



中央公園「遊ビバー!!」の建設予定地視察の様子
(山田高等学校の生徒と町職員)

供給に努めるとともに、経営戦略に基づき、経営安定に向けた取り組みを進めていきます。また、外山飲料水供給施設は、改良事業に併せて未給水地区である落合地区まで給水区域を拡大していきます。

下水道事業は、令和6年度から公共下水道事業特別会計と漁業集落排水処理事業特別会計を統合し、下水道事業会計として公営企業会計に移行します。今後は、将来人口や財政見通しを適切

に考慮しながら、下水道整備計画区域の見直しを実施していきます。下水道接続補助制度は、町民の負担軽減や接続率の向上を図るため継続していきます。下水道等事業計画区域外では、引き続き浄化槽の設置補助を行っていきます。

国土調査事業は、引き続き豊間根新田地区の調査を進めるとともに、荒川地区において曾根、内構、下下野、上下野、船石地区の調査に着手します。

水産業・農林業・商工業・観光の振興

第1次産業への持続的な支援

◆水産業の振興

水産業に対しては、引き続き「つくり育てる漁業」を推進するとともに、気候変動の影響に適応した新たな養殖手法などの研究・検討を進めていきます。

磯根資源の回復と漁業所得の向上を図るため、漁協が行うアワビとナマコの種苗放流事業に対しては、令和6年度も全額補助を行うとともに、ナマコ種苗の放流手法を検証する「ナマコ資源造成試験事業」を引き続き実施し、資源の造成を図られるよう漁協や漁業者と連携し取り組んでいきます。

記録的な不漁が続く秋サケは、国や県などに対し、不漁の原因究明と資源の早期回復に向けた調査研究や取り組みを強く要望していきます。

多岐にわたる問題解決に向け、漁協



増殖施設内のナマコの様子 (ナマコ資源造成試験事業)

が策定する浜プランなどの計画実行を確実かつ柔軟に支援するため、「浜の活力支援事業」を令和6年度も継続して実施していきます。

漁業担い手・育成対策は、「豊かな浜の担い手育成支援事業」により、漁業後継者や新規就業者に対し助成を行うとともに、「漁業就業者育成協議会」や「いわて水産アカデミー」と連携して担い手の確保・育成に取り組んでいきます。

◆農林業の振興

農業に対しては、「豊かな土づくり支援事業」により、農作物の収量増加と品質向上に取り組む農業者を後押ししていきます。また、田名部地区ほ場整備事業の導入に向け、引き続き事業主体である県と連携し計画調査を進めるほか、農村景観の保全を図るため、土地改良区と連携し、山田北IC付近において、ほ場のり面の補修や植栽など環境整備に取り組んでいきます。

農業担い手対策は、「新規就農者研修受入支援事業」により、研修受入経営体に対して助成を行うなど、県や関係団体と連携しながら新規就農者の確保・育成に努めていきます。

鳥獣被害対策に対しては、近年、二ホンジカに加えイノシシによる被害が著しいことから、捕獲従事者への報奨金を引き上げるなど、町鳥獣被害対策実施隊による捕獲活動の充実を図るとともに、侵入防止柵などの購入に対する助成を拡充し、更なる農作物被害の防止に向け取り組んでいきます。

林業は、「森林経営管理制度」に基づき、引き続き森林所有者に対する意向調査を進めるとともに、令和6年度から経営管理の委託を受けた森林の間伐を実施するなど、私有林の整備促進に努めていきます。

◆商工業の振興

商工業の振興に対しては、中心市街

地エリアを核とした商業地の魅力やにぎわいを創出するための取り組みを進めるとともに、山田北ICのフル化により、周辺地域への新たな企業の進出が期待されることから、工業団地の整備並びに企業誘致の実現に向けた「外部企業町内進出意向調査事業」を引き続き実施し、企業へのアプローチを進



町鳥獣被害対策実施隊が有害鳥獣駆除のため入山する様子

めます。また、低地部の移転元地をはじめとする町有地などを活用した企業誘致に積極的に取り組んでいきます。

新たな生業の創出を図る起業・創業への支援は、商工会並びに町内金融機関と連携しながら継続し、「やまだ創業サポート事業」への取り組み強化を図っていきます。また、引き続き「山田町新卒者ふるさと就職促進事業」を実施し、町内出身者の地元定着や町内事業所の雇用促進につながるよう支援していきます。

◆観光の振興

観光の振興は、「山田町まるごと道の駅構想」の実現に向けて、道の駅やまだ「おいすた」の集客効果を最大限に活用し、町内への人の流れを更に加速させるとともに、相互に集客を図る一体的なイベントの開催、オランダ島をはじめとする地域の宝を活用した体験型観光プログラムの提供に努め、更なる観光誘客に取り組んでいきます。

産直ひろば「ふれあいパーク山田」は、南方面からのゲートウェイとして魅力ある施設となるよう、リニューアル工事を着実に進めるとともに、道の駅の再登録に向け、引き続き関係機関と協議を進めていきます。

三陸ジオパークの推進体制強化を図るため、専門員として採用した地域おこし協力隊を中心に新たなジオサイトの登録に努めるほか、既存の資源を活用し、みちのく潮風トレイルと連携したイベントの開催などにより三陸の魅力発信に取り組んでいきます。

防災対策

自助・共助の防災意識を醸成

防災に対しては、今後発生が危惧されている日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震及び津波災害や近年激甚化・頻発化する自然災害などから町民の生命・財産を守るため、自治会、自主防災組織に防災資機材を整備し、町内外の方が多く利用する施設などにハザードマップを活用した看板を設置するなど、

防災体制の強化に努めていきます。また、防災士の育成を進め、連携を図るとともに、地域への出前講座などを通じた啓発活動により、自助・共助意識の醸成に取り組んでいきます。火災などの防災対策は、第4分団の消防ポンプ自動車や第10分団の小型動力ポンプを更新するとともに、消防水

利の充実を図るため、地下式消火栓と耐震性貯水槽の設置を計画的に進めていきます。

大沢新開地地区においては、高台への避難道路を確保するため、町道大開線の整備を進めていきます。

学校教育・生涯教育

各小中学校の教育環境を充実

◆学校教育

山田小学校の新校舎は、グラウンド整備や備品の配備など、本年8月の移転開校に向けた準備を着実に進めていきます。また、豊間根小学校は、学校的生活環境改善のため、新たに浄化槽を設置し、トイレの改修を進めます。

◆生涯教育
山田小学校の協働活動は、地域活動サポート1ター育成講座を通じ、活動に参画できる新たな人材の育成を推進するとともに、地域の魅力を子どもたちに伝えられる活動プログラムを展開し、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支えていきます。

◆学校教育
山田小学校の新校舎は、グラウンド整備や備品の配備など、本年8月の移転開校に向けた準備を着実に進めていきます。また、豊間根小学校は、学校的生活環境改善のため、新たに浄化槽を設置し、トイレの改修を進めます。

◆当初予算編成

令和6年度一般会計当初予算案は、本年8月に移転開校を迎える山田小学校の新校舎が完成するなど大型事業の終了により、前年度と比べると約20億円の減となる114億円となります。

◆終わりに
本町出身の鈴木俊一財務大臣をはじめ、昨年も多くの岩手県人が活躍しました。大谷翔平選手は野球日本代表として出場したWBCで、決勝戦の前に「憧れるのはやめましょう」とチームを鼓舞し、見事優勝を果たしました。その果敢に挑戦する姿と常に向上心を持つて誠実に野球に取り組む姿に心を打たれた方も多いと思います。本町も皆さまから「愛されるまち」であるよう、様々な課題に対し誠実に向き合い、果敢に挑戦し続けていきます。



本年8月の開校に向けて整備を進める山田小学校
新校舎の内観(学校図書館)※2月末時点

令和6年度予算の中身

一般会計

令和6年度の町一般会計予算の総額は、歳入、歳出それぞれ113億9,430万円です。前年度の当初予算総額134億7,893万円と比べて、道の駅やまだ「おいすた」や山田小学校新校舎整備事業の完了、進捗に伴い15.5%、20億8,463万円の減となりました。

歳入では、ふるさと応援寄附金の増を見込み、寄附金が45.5%増加しています。

歳出では、旧・道の駅である産直ひろば「ふれあいパーク山田」(林産物展示販売施設)の改修事業を進めるため農林水産業費が大きく伸びています。

■歳入の状況

(単位：万円、%)

歳入		予算額	構成比	伸び率
区分				
自主財源	町税	124,900	11.0	3.4
	分担金・負担金	2,043	0.2	△67.5
	使用料・手数料	11,108	1.0	△1.3
	財産収入	4,694	0.4	△61.3
	寄附金	32,000	2.8	45.5
	繰入金	184,729	16.2	29.4
	繰越金	10	0.0	0.0
	諸収入	9,382	0.8	34.7
計		368,866	32.4	14.5
依存財源	地方譲与税	9,900	0.9	19.6
	地方交付税	330,400	29.0	0.6
	国庫支出金	147,846	13.0	△36.1
	県支出金	70,047	6.1	0.5
	町債	169,460	14.9	△52.2
	その他	42,910	3.7	26.6
計		770,564	67.6	△24.9
合計		1,139,430	100.0	△15.5

※四捨五入しているため、合計が合わないことがあります。

■歳出の状況

(単位：万円、%)

歳出		予算額	構成比	伸び率
区分				
議会費		9,105	0.8	0.0
総務費		241,126	21.1	24.6
民生費		258,284	22.7	△6.9
衛生費		67,008	5.9	1.2
労働費		198	0.0	0.3
農林水産業費		90,868	8.0	44.3
商工費		45,499	4.0	△39.7
土木費		165,720	14.5	14.9
消防費		50,063	4.4	24.1
教育費		126,108	11.1	△67.8
災害復旧費		1	0.0	0.0
公債費		82,452	7.2	△2.0
予備費・その他		3,000	0.3	0.0
合計		1,139,430	100.0	△15.5

町の全会計

町の令和6年度一般会計予算や各特別会計、水道事業会計などを合わせた予算総額は174億4,058万円です。

◆令和6年度各会計の予算額

- 一般会計……………113億9,430万円
- 国民健康保険特別会計……………20億6,052万円
- 後期高齢者医療特別会計……………2億2,878万円
- 介護保険特別会計(事業勘定)……………19億1,352万円
- 介護保険特別会計(サービス事業勘定)……………355万円
- 水道事業会計……………6億1,624万円
- 下水道事業会計……………12億2,371万円

※水道事業会計と下水道事業会計は、収益的支出予算と資本的支出予算の合計額を掲載しています。

◆主な事業と予算額

- ◆移住・定住促進事業 1,125万円
▷移住体験ツアーなどを開催し、U・Iターン移住の促進に取り組みます。

- ◆豊間根地区集会施設(支所)建設事業 3億2,985万円
▷豊間根地区に豊間根支所の機能を兼ねた集会施設を建設します。
- ◆新型コロナワクチン接種費助成事業 2,000万円
▷新型コロナウイルス感染症の予防接種費用の一部助成を行います。
- ◆外山飲料水供給施設改良事業 4,750万円
▷外山飲料水供給施設の改良を行うための詳細設計業務委託料などが盛り込まれています。
- ◆林産物展示販売施設改修事業 3億1,488万円
▷林産物展示販売施設の建物や設備などの全面的な改修を行い、道の駅の再登録を目指します。
- ◆つくり育てる漁業の再生事業 2,660万円
▷アワビなどの種苗放流事業に加え、ナマコ資源造成試験事業に取り組みます。
- ◆山田小学校新校舎等建設事業 1億3,102万円
▷新校舎の移転開校に向け、グラウンドの整備や学校備品の購入を行います。

町組織の一部が変更

母子や児童への支援体制の強化を図る



町では、4月1日付けで町組織の見直しを行いました。効率的で効果的な町政運営を進めようとするため、▽水産商工課に「ふるさと納税係」を設置▽健康子ども課の母子保健と児童福祉業務を統一し、相談支援体制の強化を図ることが、主な内容となっています。

◎水産商工課に「ふるさと納税係」を設置

新たに水産商工課の産業振興チームに「ふるさと納税係」を設置します。

これは、財政課と水産商工課で行う、ふるさと納税業務・窓口を一本化することで、業務の

効率化と納税者の利便性向上を図るために、専門部署を設置するものです。

◎母子保健と児童福祉業務を統一し、相談支援体制を強化

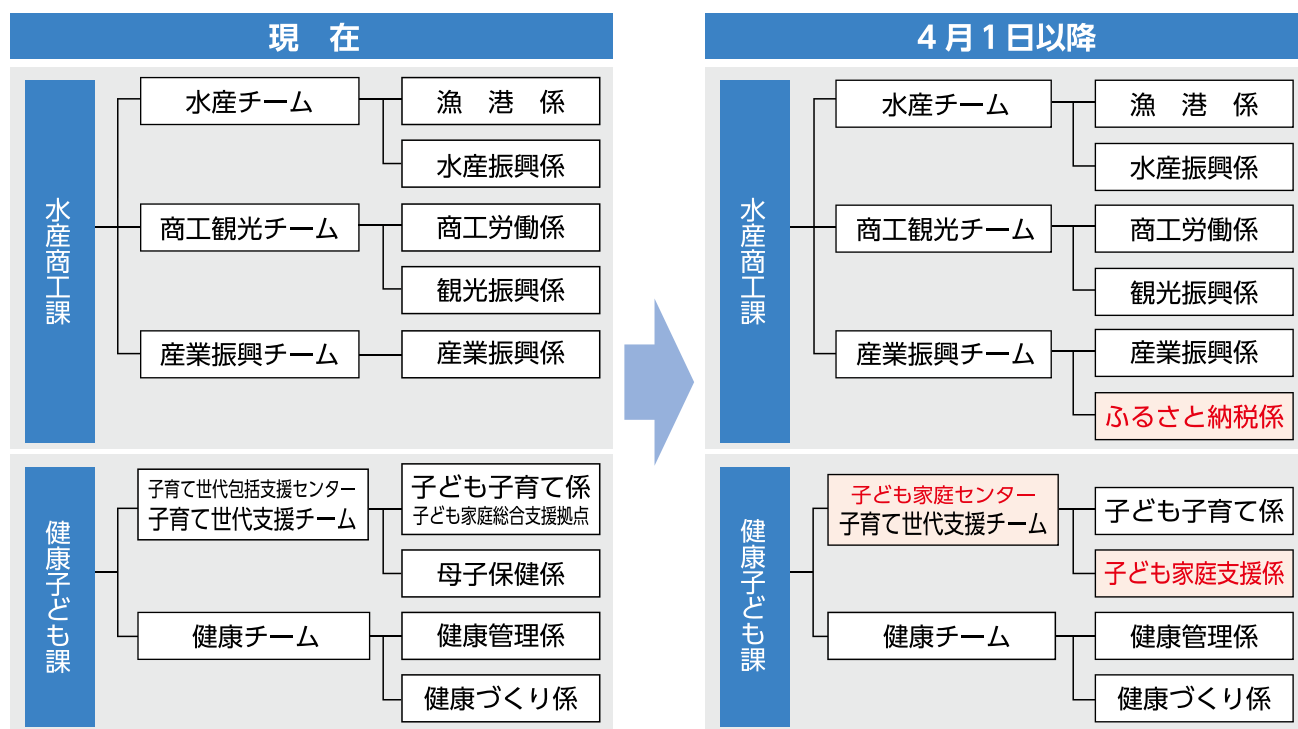
健康子ども課に設置している「子育て世代包括支援センター」の名称を「子ども家庭センター」に、「母子保健係」の名称を「子ども家庭支援係」に変更します。

これは、子育て世代包括支援センターと子ども家庭総合支援拠点がともに妊産婦や子どもとその家庭を支援対象にしていることから、多くの専門的視点により、子育て家庭に対する相談支援体制の強化を図るものです。また、母子保健や児童福祉の連携・協働を深め、虐待への予防的な対応から、個々の家庭に合った支援の切れ目ない対応など、顔の見える関係を築き、子育て家庭を支援します。

◆問い合わせ 町総務課行政係

☎02-3111-内線412
(平日9時～17時)

◆課の枠組み概念図



4月1日付町職員人事異動

4月1日付で、町職員の人事異動が行われました。
各課の異動職員は、次のとおりです。

※かっこ内は前職です。

◆総務課

▷課長・選挙管理委員会事務局長（教育次長・学校教育課同）芳賀道行▷行政係長（健康子ども課健康管理係長）家子唯▷秘書係長（健康子ども課子ども子育て係長）菅野麗奈▷防災係長（税務課資産税係長）芳賀祐志

◆財政課

▷課長補佐・財政チームリーダー兼財政係長（上下水道課同）木戸脇大輔▷主任（同課主事）杉谷美歩▷主任（同課主事）小林徹▷主事（岩手県後期高齢者医療広域連合同）阿部翔流

◆政策企画課

▷課長補佐・企画チームリーダー（同課同）佐藤誠也▷課長補佐・公共施設管理チームリーダー（農業委員会事務局次長）志和一実▷課長補佐・まちづくりチームリーダー（総務課秘書係長）佐々木剛▷主任（同課主事）大須賀俊徳▷主事（町民課同）佐藤光

◆税務課

▷会計管理者・課長（総務課同）武藤嘉宜▷資産税係長（上下水道課上水道庶務係長）芳賀裕将▷主事（政策企画課同）鈴木悠真

◆農林課

▷課長・農業委員会事務局長（政策企画課課長補佐）大川修一▷主事（町民課主事補）昆正太▷主事（同課主事補）金子亮

◆水産商工課

▷商工労働係長（学校教育課主事）田村龍司▷ふるさと納税係長（同課商工労働係長）佐々木智見▷主事（税務課同）三上歩睦

◆町民課

▷課長補佐・生活安全チームリーダー（総務課行政係長）伊藤久美子▷課長補佐・国保チームリーダー兼医療給付係長兼国民健康保険係長（都市計画課同）小原裕毅▷環境衛生係長（財政課主事）貫洞翔太

◆長寿福祉課

▷地域福祉係長（同課主事）山崎和▷介護予防係長（健康子ども課主任保健師）佐藤知英▷主事（町民課同）勝山藍

◆健康子ども課

▷健康管理係長（議会事務局主事）長澤雅之▷子ども子育て係長（同課主事）飯田翔太郎▷子ども家庭支援係長（総務課防災係長）佐藤文哉▷保健師（長寿福祉課同）阿部明日香▷主事（生涯学習課主事補）鈴木晶陽▷主事（同課主事補）沼崎遙

◆建設課

▷課長・三陸沿岸道路対策室長（上下水道課同）

田畑作典▷技師（同課技師補）木下勝秀

◆都市計画課

▷課長補佐・都市整備チームリーダー（財政課同）佐々木政良▷宅地管理係長（同課建築住宅係長）小野寺希美▷建築住宅係長（水産商工課主事）戸巻美咲

◆上下水道課

▷課長（農林課同）佐々木幸博▷課長補佐・下水道チームリーダー（総務課情報化推進係長）堀合正裕▷上水道庶務係長（長寿福祉課地域福祉係長）鈴木翔汰

◆議会事務局

▷主事（税務課同）平澤聖也

◆農業委員会事務局

▷事務局次長（政策企画課課長補佐）芳賀善一

◆学校教育課

▷教育次長・課長・給食センター所長（建設課課長）佐々木義之▷主事（宮古地区広域行政組合同）瀨藤祐貴

◆生涯学習課

▷主任（町民課同）笹原祐起▷主事（都市計画課同）山根大弥

◆鯨と海の科学館

▷館長（町民課課長補佐）五十嵐亮

◆山田中学校

▷校務員（山田小学校同）湊真吾

◆新採用

▷健康子ども課主事・内館真知子▷税務課主事補・阿部竜成▷町民課主事補・小倉翔平▷町民課主事補・村上珠慧▷町民課主事補・佐々木芹香▷長寿福祉課主事補・芳賀優輝▷長寿福祉課主事補・福土遥奈▷健康子ども課主事補・佐々木茉祐

◆再任用

▷農林課副主幹・古館隆▷町民課副主幹・白土晴行▷上下水道課副主幹・長嶺泰弘▷図書館館長・昆健祐

◆任期付

▷財政課主事（同課同）新家宏身▷建設課技師（同課同）阿部秀一▷学校教育課スクールカウンセラー（同課同）折居亮▷学校教育課特別支援コーディネーター（同課同）篠澤麻美子

◆退職〈3月31日付〉

▷税務課会計管理者・野口伸▷町民課課長補佐・佐々木宣男▷健康子ども課子ども子育て支援員・関菜利▷都市計画課技術主査・小田智生▷長寿福祉課主事・福土清香▷長寿福祉課社会福祉士・巽岩梢▷生涯学習課主事補・前川健太郎▷山田中学校校務員・菊地勝江▷上下水道課副主幹・倉本收郎（再任用）▷農林課副主幹・福土勝（再任用）▷船越保育園保育士・川村祐子（任期付）▷建設課技術主査・金子隆一（任期付）

子育て支援情報

地域子育て支援センター

山田町地域子育て支援センターでは、子どもと保護者が一緒に遊びながら、保護者同士も交流ができる場所を提供します。

▽取り組み内容 ▼親子のふれあい遊び ▼絵本の読み聞かせ ▼育児相談 ▼育児講話——など

■なかよしの森

子育ての疑問や悩みなどの育児相談に応じるほか、育児サークルが活動できる場所を提供するなど、保護者同士や子どもたちの交流する場として開催しています。

▽日時 毎週月～金曜日 午前9時半～午後4時
▽場所 山田町地域子育て支援センター（とよまねこども園内）や各教育・保育施設など
▽対象 未就園児と保護者

■ぴよぴよランド

1歳未満の子どもを持つ保護者同士の仲間づくりや親子で一緒に遊ぶ場として開催しています。

▽対象 生後3カ月から1歳未満までの子どもと保護者

■とことこランド

子どもに友達との遊びを経験させたり、子育ての情報を交換したり、親子が気軽に交流する場として開催しています。

▽対象 未就園児と保護者

※「なかよしの森」、「ぴよぴよランド」、「とことこランド」の日時と場所は、毎月15日発行の広報やまだ「保健だより」で確認してください。

◆問い合わせ 山田町地域子育て支援センター（☎8612745）へどうぞ。

子育てサロン

保護者や妊婦、子どもたちが自由に交流したり、遊んだりする

町や町内の保育施設などでは、皆さんの子育てを支援するため、保護者同士の交流の場や育児相談の場などを設けています。子育ての疑問や悩みなどを抱えている保護者の皆さんなど、これらのサービスを利用してみませんか。 ※各交流の場は、感染症対策を講じた上で開催しますが、感染症の拡大状況によっては、中止する場合があります。

る場として開催しています。おもちゃや絵本を準備してお待ちしています。

▽日時 毎週火・木曜日（祝日を除く）午前10時～午後2時

▽場所 町保健センターやオランダ島ハウス

▽対象 未就園児と保護者、妊婦

◆問い合わせ 町健康子ども課 子ども家庭支援係（☎8213111内線605）へどうぞ。

たんぽぽ学級

妊婦や未就園児を持つ家族が、子育てを学ぶ場として開催しています。

※子どもを託児ボランティアに預けて、安心して学習することができます。

▽日時 4月から12月までの期間中、月1、2回開催（計11回を予定）

▽場所 町中央公民館や町中央コミュニティセンター

▽対象 妊婦や未就園児を持つ家族

※詳しくは各開催日前に発行する本紙をご覧ください。

◆問い合わせ 町生涯学習課社会教育係（☎8213111内線624）へどうぞ。

きりぎりすぐらぶ

未就園児が、幼稚園の雰囲気を感じたり、同年代の友達と遊んだりできます。開催日時はお問い合わせください。

▽場所 山田幼稚園

◆問い合わせ 山田幼稚園（☎8213360）へどうぞ。

各種保育サービス

■病児保育

山田町第一保育所では、体調を崩した子どもの保育を行っています。

▽利用可能日 毎週月～金曜日

広報クイズ No.321

全問正解者の中から抽選で10人に図書カード500円分をプレゼント！3つの中から正しいものを選んで、応募してね。

- 1 今年の山田高等学校の卒業証書授与式が行われたのは3月〇日？
 ① 1 ② 2 ③ 3
- 2 三陸鉄道は開業〇周年？
 ① 20 ② 30 ③ 40
- 3 4月21日に開催するウォーキングイベントの名称は「春の〇〇〇〇ウォーキング」？
 ① さわやか
 ② にぎやか
 ③ あざやか

【応募方法】 はがきに下記の内容を記載しご応募ください。当選者の氏名、地区名は来月1日号で発表します。応募は1人1通です。

63	〒028-1392	(住所記載不要)	・クイズの答え
	山田町役場		(例) ①-A
	広報クイズ係		②-B
	行		③-C
			・氏名
			・年齢
			・住所
			・連絡先

「みんなのスペース」へのイラストの投稿を兼ねる場合は、氏名などの情報を表面に記載してください。

【締め切り】 4月15日(当日消印有効)

【当選者発表】 前回の正解は、①-B、②-A、③-Cでした。応募数は23通、抽選の結果次の10人が当選しました。

- ▶ 山田…佐藤七重 ▶ 八幡町…阿部啓三 ▶ 長崎…藤原万徳 ▶ 川向町…石川良子 ▶ 境田町…福士豊美 ▶ 飯岡…佐野春陽 ▶ 船越…山崎静代 ▶ 織笠…佐々木賢悠 ▶ 大沢…前山マキ子 ▶ 豊間根…大町陽子

〈敬称略〉



週2回開催される子育てサロンの様子。あなたも保護者や子どもたちの交流の場に参加しませんか

- ▽ 平日以外の利用は要相談
- ▽ 時間 午前8時～午後5時半
- ▽ 対象 町内に住民登録がある1歳から小学6年生までの子ども
- ▽ 受け入れ人数 1日4人まで
- ▽ 利用料
 - ▼ 3歳未満：日額2千円(4時間までは千円)
 - ▼ 3歳以上：日額1500円(4時間までは750円)
- ※ 町内の保育所施設に入所している子どもは半額。生活保護・住民税非課税世帯は無料。
- ▽ 利用までの流れ
 - ① 事前登録：同保育所へ来所してください。
 - ② 利用の予約：健康状況などをお尋ねします。

- ◆ ③ 診療情報提供書の提出：かかりつけ医師の診察を受け、「診療情報提供書」を記入してもらい、提出してください。
- ◆ 申込先・問い合わせ 山田町第一保育所(☎82-3137)へどうぞ。
- 一時預かり
 - 町内の保育施設では、仕事や通院、介護など家庭で子どもを保育できないときや保護者がリフレッシュしたいときなどに子どもを一時預かります。
 - ▽ 対象 町内に住民登録がある1歳から就学前までの子ども
 - ※ 利用料金や利用可能日などは施設ごとに異なりますので、お問い合わせください。
 - ◆ 申込先・問い合わせ 町内各保育施設▼とよまねこども園(☎86-2745) ▼大沢保育園(☎82-2716) ▼山田町第一保育所(☎82-3137)

**保育施設の利用申請
期限は毎月10日です**

新たに保育施設を利用したい人は、利用を希望する月の前月10日までに申請してください。

※前月10日が土・日曜日、祝日に当たると場合は直前の平日までとなります。

▽ 受付時間 平日 午前8時半～午後5時15分

◆ 申込先・問い合わせ 町健康子ども課子ども子育て係(☎82-3113)へ。

- ▼ 山田第二保育所(☎82-9306)
- ▼ 山田中央保育園(☎82-6086)
- ▼ 織笠保育園(☎82-3219)
- ▼ 船越保育園(☎84-2534)
- ▼ 日台きずな保育園(☎84-3368)へ。



三陸鉄道が開業40周年 記念イベントを開催

三陸鉄道は、4月1日で昭和59年の開業から開業40周年を迎えました。

通勤や通学、町民や観光客の移動手段として日々、沿岸地域をつなぐ三陸鉄道。13年前の東日本大震災や令和元年に発生した台風19号などで大きな被害を受けましたが、令和2年には全線運行再開を果たし、現在も多くの利用客から愛されています。

◎各種記念イベントを開催
三陸鉄道では、開業40周年



40周年を迎える三陸鉄道列車



40周年記念グッズの「三鉄アイス」や「三鉄パンケース」

を記念して、40周年記念切符やグッズなどを販売しています。そのほか、40周年記念列車の運行や県内12カ所写真展などのイベントを予定していますので、この機会に三陸鉄道を利用してみませんか。▽販売場所 宮古駅

(宮古市宮町一丁目)

※記念グッズは宮古駅に隣接する三陸鉄道直営店「さんてつや」でお買い求めいただけます。

※詳細は、下記QRコードから確認いただくかお問い合わせください。



QRコード

◆問い合わせ 三陸鉄道株式会社 (☎62-7000) へ。

県大会 新人戦

山田斉心館剣道スポーツ少年団 5人が上位入賞果たす

2月18日、遠野市の遠野中学校体育館で開催された第7回岩手県小学生新人剣道選手権大会で山田斉心館剣道スポーツ少年団(花崎和博代表)の5人が各種目で上位入賞を果たしました。

小学5年生女子の部に出場し見事優勝を果たした菊池真心さんは「県大会で優勝することができて嬉しいです。次の大会でも優勝できるように日々の稽古に励みたいです」と闘志を燃やしていました。

入賞した選手は次のとおりです。

- ▶小学5年生女子の部優勝…菊池真心さん(山田小)
- ▶小学4年生女子の部優勝…藤村楓さん(山田小)
- ▶小学3年生の部準優勝…菊池莉心さん(山田小)
- ▶小学1・2年生の部第3位…堀合優光さん(山田小)
- ▶小学1・2年生の部第3位…駒井桜華さん(山田小)



左下から駒井桜華さん(山田小2年)、堀合優光さん(同2年)、左上から菊池莉心さん(同3年)、菊池真心さん(同5年)、藤村楓さん(同4年)

町長室から

今年の春は暖かいと思っ
ていたら、やはり寒さと同
時に雪が降った。山田での
春雪は、海の幸や山の幸に
恵みをもたらすという。そ
うは言っても春雪は湿って
いて厄介者である。大雪が
降るたびに建設課では全力
で除雪対応に当たるが、町
民から早期除雪の要望をい
ただく。町内一斉に除雪は
できないため、優先順位を
決めて行うこととなるが、
広い山田町ではどうしても
後先が出てしまう。町民の
皆さまには、ご迷惑をおか
ける事になるがご理解を
お願いしたい。3年ぶりに
東日本大震災追悼式典を開
催した。あの日から13年の
月日が経過したのだと改め
て時の流れを感じる。当日
は祭壇に向かい824人の
今は亡き御霊のご冥福を祈
るとともに、能登半島地震
で亡くなられた方々にお悔
やみを申し上げ能登地方に
一日も早い日常を取り戻す
べく復旧、復興を心よりお
祈り申し上げます。

山田町長 佐藤 信逸



田丁のわたい

今月の題字 川村 柚華さん（豊間根小5年）



豊間根小学校の5年生が被災地支援 育てたお米販売し売上金を被災地へ

3月6日、豊間根小学校（富澤^{ひろこ}広子校長、児童124人）の5年生17人は、授業で集めた能登半島地震義援金を佐藤信逸町長に手渡しました。これは、被災した人たちの力になりたいと考えた児童らが、毎年行っている自然体験学習の授業で育てたお米約100kgを保護者へ販売し、その売上金を義援金として送るものです。佐々木優輝さん（5年）は「今もつらい思いをしている人が多いと思う。この義援金を活用して、被災地の皆さんが早く普段通りの生活を送れるようになってほしい」と被災地への熱い思いを語りました。

東日本大震災から13年 冥福祈り震災伝承誓う

東日本大震災から13年目を迎えた3月11日、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、自由献花方式としていた東日本大震災・大津波山田町犠牲者追悼式が3年ぶりに町中央公民館大ホールで執り行われ、参列者ら約300人が来場しました。震災が発生した午後2時46分に合わせて黙とうをささげた後、佐藤信逸町長が「二度と津波による犠牲者を出さないために安全と安心を実感できるまちづくりに注力します」と式辞。参列者は献花台に花を手向け、犠牲者の冥福を祈りながら震災の記憶を風化させないよう後世に伝承していくことを誓いました。



コーラス泉の会60周年記念コンサート 透明感あふれる歌声で観客を魅了

コーラス泉の会（豊間根^{なりこ}成子代表、会員21人）の60周年記念コンサートが、2月11日に町中央公民館大ホールで開かれ、町民約600人が来場しました。当日は、同会が童謡や愛唱歌を披露し、透明感あふれる歌声で観客らを魅了したほか、特別ゲストとしてソプラノ歌手の河村右さんやピアニストの石川和男^{かずお}さん、町内出身でテノール歌手の澤田薫^{かおる}さんが、美しく力強い歌声や演奏で会場を沸かせました。最後には、「花は咲く」と「ふるさと」の2曲を出演者と来場者で合唱。会場ではステージと客席の一体感が生まれ、温かく楽しい空気が広がっていました。



教育委員会だより vol.70

◆問い合わせ ▶町学校教育課総務係
(☎82 - 3111内線311) ▶町生涯学
習課(☎82 - 3111内線621)へ。

天空海闊

—空、とこしえに碧くして 海、穏やかにどこまでも—



昨年度の「春のさわやかウォーキング」の様子

町教育委員会では、町民の皆さんにふるさとの自然や景観を楽しみながら、健康づくりや運動する楽しさを味わってもらおうと「春のさわやかウォーキング」を開催します。春の景色を楽しみながら、ウォーキングをしてみませんか。

▽期日 4月21日(日)
▽時間 午前9時半～午後0時半
※雨天による中止の場合は、当日午前7時までに連絡します。

▽集合・解散場所 町保健センター前

春の景色を楽しみませんか さわやかウォーキングを開催



昨年度の「春のさわやかウォーキング」の様子

▽コース 山谷コミュニティセンターから町役場まで(約5.5キロメートル)

▽参加対象 小学4年生以上の町民

※小学生は保護者同伴です。

▽定員 20人(10人未満の場合は中止とします)

▽参加料 200円

▽持ち物 飲み物、タオル

▽申込期限 4月17日

◆申込先・問い合わせ 町生涯学習課社会体育係(内線682)へどうぞ。

蔵書の充実に役立てて 陸中山田LCから善意贈られる



寄付贈呈式の様子(左が昆健祐図書館長、陸中山田ライオンズクラブ山崎和大会長)

蔵書の充実に役立てて——。このほど陸中山田ライオンズクラブ(山崎和大会長)は町立図書館に新刊の児童図書28冊(5万円相当)を贈られました。

3月5日には、同館内で贈呈式が行われ、山崎会長から昆健祐図書館長に目録書が手渡されました。昆館長は「子どもの読書活動の推進のために大切に活用させていただきます」とお礼を述べていました。

生涯学習講座 日本の古典「万葉集」を読む

町教育委員会では、文学博士の白山芳太郎さんをリモート形式で講師に招き、日本最古の和歌集「万葉集」の概要と名歌の解説を聴きながら読み解く講座を開催します。参加費は無料ですので家族や友人とお誘い合わせの上、お申し込みください。



講師:白山芳太郎さん

▷期日 第1回:4月27日(土)
第2回:9月21日(土)
▷時間 午後1時半～3時半
▷場所 町中央公民館視聴覚室(リモート形式)
▷対象者 町民または町内に勤務する人
▷定員 各回15人程度
▷申込期限 各開催日の前日

■講師プロフィール

昭和25年生まれ。文学博士。皇學館大学助教授、教授、國學院大學講師、東北大学講師、東北大学大学院講師などを歴任し、現在、皇學館大学名誉教授。

◆申込先・問い合わせ 町生涯学習課社会教育係(内線624)へどうぞ。

図書館だより

4.

2024.Apr.

【開館時間】

午前9時～午後7時
※日曜日と祝日は午後5時まで

◆問い合わせ 町立図書館(☎82-3420)へ。

■：休館日
○：移動図書館

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

◆移動図書館運行予定表

滞在時間 (40分程度)	運行日・場所	
	4月5日、19日	4月10日、24日
午前9時半～10時10分	大浦漁村センター	県営北浜アパート
午前10時半～11時10分	船越防災センター	豊間根生活改善センター
午後1時20分～2時	田の浜コミュニティセンター	下条コミュニティセンター
午後2時20分～3時	織笠コミュニティセンター	勤労者体育センター

新刊図書 PICKUP

■一般図書

- ・風に立つ 袖月裕子 著
- ・ぼくは青くて透明で 窪美澄 著
- ・あたりまえという奇跡 山下欽也 著
- ・縫わずにつくる季節のリボン飾り 山口路子 著
- ・シャーロック・ホームズの凱旋 森見登美彦 著

■児童書

- ・ミライチョコレート ザ・キャビンカンパニー 著
- ・あしの多い虫図鑑 小野展嗣 著、鈴木知之 写真
- ・ぶたくんのとどかないとどかない ふくだじゅんこ 作
- ・おりがみでごっこあそび 新装版 いしかわまりこ 著
- ・秘密に満ちた魔石館 5 廣嶋玲子 作、佐竹美保 絵

図書館からのお知らせ



■「声の広報」ご利用ください

町立図書館では、視覚障がいなどにより広報紙を読むことができない人を対象に、「広報やまだ」と「やまだ福祉のひろば」(山田町社会福祉協議会発行)の音声カセットテープを「声の広報」としてお届けしています。

利用は無料ですので、希望する人はお問い合わせください。

■「山田町朗読ボランティア」で会員募集

山田町朗読ボランティア(福士幸子代表)では、会員を募集しています。「広報やまだ」などの音声録音のほか、町内の子どもたちを対象に、町立図書館や小学校で絵本の読み聞かせなどを行っていますので、一緒に活動してみませんか。

※詳しい内容は、お問い合わせください。

■お話しじゅうたん

町内の「読み聞かせボランティア」の皆さんが絵本の読み聞かせを行います。

▷期日 4月21日(日)

▷時間 午前10時半から

▷場所 町ふれあいセンター「はびね」多目的室

■県立図書館巡回展「文学賞受賞図書展」

令和4年6月から令和5年5月までの間に発表された文学賞・文化賞受賞作品のうち、岩手県立図書館が所蔵している図書を巡回展示します。

▷期間 4月26日(金)～5月5日(日)

▷場所 町立図書館(町ふれあいセンターはびね内)

◆問い合わせ 町立図書館(☎82-3420)へどうぞ。

教育相談

おなやみ
専用☎82-0783

学校や勉強のことなどで悩みがある人はお気軽にご相談ください。

▷相談日 毎週月・火・木(年末年始、祝日を除く)

▷時間 午前9時～午後4時

鯨峰爽やかに

4月は、出会いの季節です。子どもたちは、新しい友だちや先生との出会いを楽しみにしています。新しい出会いは、気持ちを前向きにするので、充実した学校生活を送ってほしいと願っています。▼さて、令和6年度は船越小学校が山田小学校に統合し、町内小学校2校、中学校1校の新たな体制でスタートします。また、山田小学校の新校舎への移転や、豊間根小学校と山田中学校の環境整備も行うなど、本町の教育環境が大きく変化します。これを好機と捉え、小学校間の連携や小中学校間の連携した取り組みなど、新たな教育活動の展開を積極的に行っていきたくと考えています。▼子どもたちは、入学や進級により、新たな気持ちで今年度も「頑張ろう」と考えていることと思います。子どもたちの思いや願いが実現するよう、学校・家庭・地域・教育行政が一体となって応援しましょう。

教育長 松葉 覚

みんなのスペース

◆宛先・問い合わせ

〒028-1392(住所不要)山田町
役場総務課文書・広報係(☎82-
3111内線416/メール:info@tow
n.iwate-yamada.lg.jp)へどうぞ。

やまだ文芸広場

「葉」

効けば安心

少しは我慢

命はひとつ人間

生への希望

小林 りつ子

能登半島

くまなく町名

覚えたり

中村 八十

窓の外

景色はかわり

走る汽車

下坂 アキ子

凡人も一度だけなら見えるらし

通りすがりの神の左手

内館 洋一

底冷えに音なく降りし夜の雪

朝の景色に思いはせなむ

尾形 良子

寒い日も

演歌うたいで魚屋さん

両替のごと

釣り銭に笑顔

佐々木 ウメ

笑いあり筋肉痛あり

シルバリーハビリ体操

三日目の午後

いっちゃん

春になり

山葵の白い花の咲くのを

心待ちにしています

鹿に食べられ気落ちする

坂本 フジ



「わたしの復興」



3.11で知り合った絵手紙の仲間がいます。その人も私と同じ名前の和子さんといいます。当時いただいたはげましの絵手紙を、今年ようやく地元文房具店に依頼して額に入れてもらい素敵な作品として飾ることができました。これをもって私の復興したいと思います。

田老 和子

コーラス泉の会60周年記念コンサート

泉の会コンサート60周年おめでとうございます。山田小学校でお世話になった中村怜先生から始まった小学校PTA合唱。チリ津波(昭和35年5月24日)東日本大震災(平成23年3月11日)幾多の災害を乗り越えて頑張りこの日を迎えました。町内出身の澤田薫さん河村右さん石川和男さんの歌声や演奏に聞き惚れて癒されました。本当に感謝、感謝、感謝。これからも期待し、応援しています。

上林 幸子

泉の会の会員さんの顔ぶれに、私の同級生の方々がいらして、皆さん頑張っているんだと思うと、うれしく、自分も山田のために力になれることに参加できているのだろうかと考えさせられました。

そしてエンディングの「あなたにありがとう」を耳にしたときピアノの音がこちよく、歌が歌われたら自然と涙が流れ、とめることができませんでした。何か、温かい空気につつまれ、優しいありがとうの言葉が心に染みたのでしょうか。母が亡くなって半年、涙を流すことなく、色々忙しくして忘れようとした日々、ホッと、この曲にふれて母を思い出したのかもしれないね。本当に癒された「あなたにありがとう」でした。

境田のふくちゃん

起業や新事業へ補助金交付

希望者は事前に商工会へ相談を



町では、新たな事業活動を取り組もうとする中小企業者を対象に初期費用を助成する「やまだ創業サポート事業費補助金」の交付申請を受け付けます。希望する人は、事前に山田町商工会の事業計画策定支援を受けた上で、お申し込みください。

- ▽対象者 町内で▼新たに起業する▼第二創業する▼新事業活動に取り組む——中小企業者
- ▽対象経費 備品購入費や広告宣伝費など
- ▽補助額 3分の2以内の額（上限50万円）
- ※代表者が若者（令和6年4月1日現在で39歳以下の人）や女性、商店街などで新たに事業を始める人は6分の5以内
- ◎事業計画策定支援の相談
- ▽受付時間 平日 ▼午前10時～正午 ▼午後1時～5時
- ▽相談受付期限 8月30日
- ◆相談先 山田町商工会（☎82-2515）へどうぞ。
- ◎やまだ創業サポート事業費補助金
- ▽申込期限 9月30日
- ◆申込先 町水産商工課商工労働係（☎82-3111）内線219へどうぞ。

耳が聞こえにくい人 補聴器代の一部を助成



町では、高齢の人で補聴器を必要とする人を対象に補聴器購入費用の一部を助成しますので、希望する人は、お申し込みください。

- ▷対象者
 - ▶町内に住所を有する65歳以上の人
 - ▶両耳の聴力が40デシベル以上70デシベル未満の人で身体障害者手帳の交付対象にならない人
- ▷助成対象 ▶購入前の試用ができ、購入後の機器の調整や保守、修理などができる販売店から購入した補聴器▶令和6年4月1日以降に購入した補聴器
- ※治療などにより聞こえの改善が見込まれる場合は対象外のため、必ず補聴器購入前に耳鼻科を受診してください。
- ▷助成金額 助成対象と認められた費用の10分の9以内の額
- ※助成金額の上限は4万2千円です。
- ▷申請期限 来年3月31日
- ◆申請先・問い合わせ 町長寿福祉課高齢者福祉係（☎82-3111内線148）へどうぞ。

「住民協働推進事業」 自治会などの活動に補助金交付します

町では、自治会や自主防災組織などが取り組む活動費用の一部を補助しています。

本年度中に行われる事業の申請を受け付けますので、補助金の交付を希望する団体は期限内に申請書を提出してください。

- ▷対象団体 自治会やコミュニティ、自主防災組織、NPO団体など（産業団体など営利法人は対象外です）
- ▷対象事業の例 ▶地域性を生かしたイベントの開催▶健康づくり活動▶世代間交流活動▶地元食材を使用した料理教室▶お祭りや盆踊り大会の開催▶ごみ減量化と適正分別への取り組み▶廃棄物の不法投棄監視活動▶地域独自の避難訓練▶道路の草刈りや除雪——など
- ▷補助金額 補助対象と認められた費用の5分の4以内の額



草刈りなどの環境整備も対象

- ※補助額の上限は対象世帯数によって異なりますので、詳しい内容は、お問い合わせください。
- ▷申請期限 来年2月28日
- ◆申請先・問い合わせ 町政策企画課まちづくり推進係（☎82-3111内線372）へどうぞ。

固定資産税のこと確認しよう

■期限までに納付を

町では、本年度の課税対象となる資産を所有する人（賦課期日：令和6年1月1日）に固定資産税の納税通知書を送付します。4月中旬までに送付される同通知書の内容を確認し、期限までに納付をお願いします。

※所有する資産が全て課税減免や免税点未満となった人には、納税通知書は送付しません。

▽納期限

- ▼第1期：4月30日
- ▼第2期：7月31日
- ▼第3期：12月2日
- ▼第4期：来年1月31日

■固定資産税の評価替え

固定資産の価格（評価額）は3年ごとに見直され、本年度がその評価替えの年になります。評価の見直しにより、土地と家屋の固定資産税額が前年と比べて変わっている場合があります。

■納付書のQRコードから支払うことができます

納付書に支払い専用のQRコードが印字されています。スマートフォンなどで読み取ることができ、簡単に税金を納めることができます。

使用方法などの詳細

内容は「地方税お支払いサイト」(下記QRコード)からご確認ください。



QRコード

■固定資産税の縦覧

令和6年度の「土地・家屋等縦覧帳簿」の縦覧を行います。

この縦覧制度は、納税者が所有する固定資産の価格が適正かどうかを確認するために、固定資産の価格や面積などの情報を他と比較して見ることができ、本人以外の所有者の情報や課税内容は非公開制度です。

▽縦覧期間 4月1日～30日
(土・日曜日、祝日は除く)

▽時間 午前8時半～午後5時15分

▽場所 町税務課

▽縦覧できる人 納税義務者、納税管理人、代理人など

▽持ち物 本人確認書類（マイナンバーカード、運転免許証、健康保険証など）、委任状（代理人のみ）

◆問い合わせ 町税務課資産税係

(☎82-3111内線113、114、118) へどうぞ。

農業労賃等標準額を改定しました

令和6年度の町農業労賃等標準額が次表のとおり決まりました。適用期間は4月1日から来年3月31日までです。次の留意事項も併せてご確認ください。

▷留意事項 ▶人力の部の実働時間が1日8時間を越えた場合は1時間単位で超過額を加え、8時間未満の場合は1時間当たりの金額を925円とする▶機械の部の標準額には全てオペレータ賃金と燃料代を含む▶湿田の耕起、刈り取り脱穀（コンバイン）は、10^分当たり1,200円増し▶刈り取り結束の結束用縄代は委託者負担▶5^分未満の代かきは、1割増し▶もみの運搬費用は10^分当たり1,200円▶牧草こん包（ロールペーラ）の基準は1^個×1^個▶牧草ラッピングはラップフィルム代を含む▶標準額には消費税や地方消費税は含まれていない▶農地の地理的条件や作業条件による増減額は、受託者と委託者が協議して決める▶その他の詳しい内容は両者の話し合いで決める

◆問い合わせ 町農業委員会事務局 (☎82-3111内線217) へどうぞ。

◆人力の部

種別	金額	標準額 (1日8時間)	超過額 (1時間当たり)
水田作業		7,400円	1,160円
畑作業		7,400円	1,160円

※適用期間中に岩手県最低賃金が改正された場合は、標準額を最低賃金以上の額としてください。

◆機械の部

種別	使用機械・区分	単位	標準額	
水田作業	耕起	耕運機とトラクター	10 ^分	6,700円
			10 ^分	7,600円
	くろぬり	くろぬり機	1 ^台	70円
	田植え	田植機	10 ^分	7,300円
	刈り取り結束	バインダー		8,100円
	刈り取り脱穀	コンバイン		16,600円
	乾燥	乾燥機		8,400円
	脱穀	全自動脱穀機	1時間	4,500円
	転作田草刈り	特に設定なし		5,600円
	畑作業	全般	耕運機とトラクター	10 ^分
大豆刈り取り		汎用コンバイン	10 ^分	13,300円
種まき		コーンプランター		3,400円
刈り取り		コーンハーベスター		10,000円
牧草こん包		ロールペーラ	1個	1,800円
牧草ラッピング	ラッピングマシン	1,800円		
共通	たい肥散布	マニアスプレッター	10 ^分	3,500円
	薬剤散布	噴霧器(薬剤別途)		1,200円
		ブームスプレイヤー		1,700円



町で出会ったかわいい笑顔

各種の無料相談 お気軽に利用を

◎山田町法律相談センター

▷相談日 4月2日(火)、9日(火)、16日(火)、23日(火)、30日(火)

▷時間 午前10時～午後3時

▷場所 町中央コミュニティセンター第1研修室

▷相談内容 法律問題などの悩み事

◆問い合わせ 岩手弁護士会(☎019-623-5005)へどうぞ。

◎行政相談所

▷相談日 4月25日(木)

▷時間 午後1時半～3時半

▷場所 町中央コミュニティセンター第2研修室、集会所

▷相談内容 行政機関への意見や要望など

◆問い合わせ 町民課地域安全係(内線126)へどうぞ。

◎「こまりごとなんでも相談会」

▷相談日 4月26日(金)

▷時間 午前10時半～正午

▷場所 町中央コミュニティセンター相談室

◆問い合わせ 宮古圏域くらしサポートセンター(☎65-8815)へどうぞ。

◎「山田町社協心配ごと相談所」

山田町社会福祉協議会では、生活の悩みや介護、お金の相談などを受け付けています。訪問相談もできますので、利用を希望する人はお申し込みください。

◆申込先・問い合わせ 山田町社会福祉協議会(☎080-6033-3599)へどうぞ。

町への意見はこちら

町では、町への意見や要望、提案などを常時、受け付けています。

▷電話 82-3111(代表)

▷ファクス 82-4989

▷メール info@town.iwate-yamada.lg.jp

鳥獣被害を防ぐため 補助金を交付します

町では、ニホンジカやイノシシなどの有害鳥獣による農作物への被害を防止するため、鳥獣捕獲の活動をすることが見込まれる人や電気柵や侵入防止柵などを購入する人を対象に補助金を交付します。申請を希望する人は、お問い合わせください。

◎新規狩猟者への補助

▷対象者 山田町鳥獣被害対策実施隊として活動予定の人

▷補助内容 ▶第一種猟銃免許…上限55,200円▶わな猟免許…上限5,200円

▷申請期限 来年3月31日

◎電気柵などの購入費補助

▷対象者 ▶町内に住所を有する人▶町内に事業所を有する組織や団体▶町内で営農をしている人

▷補助内容 購入費用(税抜き)の3分の2以内の額

※上限40万円

▷申請期限 来年3月31日

◆申請先・問い合わせ 町農林課農業振興係(内線213)へ。

相続登記の申請が 義務化になります

令和6年4月1日から相続登記の申請が義務化されました。亡くなられた人の土地や建物などの不動産を相続する場合、相続登記の手続きを行わなければなりません。

相続登記の手続きは、相続を知った日から3年以内に手続きが必要です。

理由なく相続登記申請を行わなかった場合、10万円以下の過料対象になるほか、相続人の範囲が広がるなど不動産の売却が難しくなる場合がありますので、忘れず相続登記の手続きをするようにしましょう。

※詳しい内容は、お問い合わせください。

◆問い合わせ 盛岡地方務局宮古支局(☎62-2337)へ。

令和6年度の各種検診 申込期限を延長します

町では、令和6年度の各種検診の申込票の提出期限を3月29日としていましたが、4月10日まで延長します。受診を希望する人は、本紙2月15日号に同封された申込票に必要事項を記入し提出してください。また、電話でも受け付けていますので、お問い合わせください。

◆申込先・問い合わせ 町健康子ども課健康管理係(内線612・618)へどうぞ。

まちづくり出前講座 お申し込みください

町では、「まちづくり出前講座」を実施します。町の制度や現在実施している事業などを学ぶことができます。希望する人や団体などはお申し込みください。

▷期間 4月1日～来年3月31日

▷時間 講座は2時間以内▶平日…午前10時～午後9時▶土日祝日…午前10時～午後4時

▷場所 町内の公共施設や事務所、学校など

▷申し込み方法 町のホームページに掲載の申込書に必要事項を記入し、提出してください。

▷申込期限 来年3月15日

◆申込先・問い合わせ 町政策企画課まちづくり推進係(内線372)へどうぞ。

保護猫の譲渡会を 13日に開催します

◎第1回保護猫譲渡会

▷期日 4月13日(土)

▷時間 午後1時～3時

▷会場 宮古地区合同庁舎第2会議室(宮古市五月町)

▷内容 猫と対面、譲渡前講習会、譲渡

◆問い合わせ 宮古保健福祉環境センター環境衛生課(☎64-2218)へどうぞ。

排水設備の工事費 一部を助成します

町では、公共下水道や漁業集落排水処理施設への接続工事費用の一部を助成します。

対象者や補助金の上限額を拡大していますので、申請要件をご確認の上、提出してください。

▷支給額 工事費用の30%以内

▶供用開始から3年以内に接続工事が完了する場合…上限20万円▶供用開始から3年経過している場合…上限10万円

▷対象 町内に住宅を有し居住している人

▷申請方法 町上下水道課で配布または町のホームページに掲載する申請書に必要事項を記入し、提出してください。

▷申請期限 来年1月31日

◆申請先・問い合わせ 町上下水道課下水道庶務係(内線347)へどうぞ。

浄化槽設置補助の 申請受け付けます

町では、家庭用浄化槽を設置する人を対象に補助金を交付します。設置を予定している人は、期限内に申請書を提出してください。

▷対象地区 豊間根、荒川、石峠、大沢(山谷地区など)、船越(小谷鳥・渡磯地区など)、山田・飯岡・織笠地区の一部など

▷補助金の額 ▶5人槽…44万円▶7人槽…55万1千円▶10人槽…73万5千円

▷募集基数 15基程度

※募集基数の上限に達した場合、受け付けを打ち切ります。

▷申請方法 町上下水道課で配布または町のホームページに掲載する申請書に必要事項を記入し、提出してください。

▷申請期限 来年1月31日

※詳しい内容は、お問い合わせください。

◆申請先・問い合わせ 町上下水道課下水道庶務係(内線347)へどうぞ。

おめでとう・おくやみ

- 2月届け出分(敬称略)
- 〔出生〕**()は性別と保護者
- ▷山田 古屋敷千冬(男・寿謹)
 - ▷織笠 田中緒(女・秀実)、飯田旺士朗(男・翔太郎)
 - ▷大沢 前野椿生(男・康綺)
 - ▷豊間根 芳賀惺風(男・真也)
- 〔結婚した二人〕**()は住所
- 昆大成(織笠)・刈屋重(宮古市)
 - 貫洞翔太(飯岡)・福士希(織笠)
- 〔死亡〕**()は年齢
- ▷山田 阿部チサト(94)、湊惠美子(71)、渡辺易夫(91)、佐々木三治郎(87)、堀合純子(87)
 - ▷船越 佐々木政子(84)、西川洋子(81)、港キク(91)
 - ▷田の浜 加藤ソデ(98)
 - ▷大浦 金澤昌子(84)
 - ▷織笠 矢野みよ子(94)、横田敏枝(75)、上野順子(90)、湊一男(91)、小林エミ(87)、越田誠一(85)
 - ▷大沢 大川洋三(82)
 - ▷豊間根 外館ツタ(87)、勝山孝子(78)、瀬川ツタ(90)、豊間根ミヨ子(82)



※敬称略、()内は地区名・性別・保護者です。



松原 蒼空 (船越・男・佑樹)



攝待 百萌 (船越・女・隆次)



湊 琉華 (織笠・女・淳一)



佐々木 桜空 (織笠・男・はるひ)

町民のうごき

(2月1日~29日)

- ▷出生……5人
- ▷転入……20人
- ▷死亡……31人
- ▷転出……26人
- ▷人口…14,183人(今月減32人)
- 男…6,960人 女…7,223人
- ▷世帯数……6,450世帯

ご利用ください「インフォやまだ」

災害緊急情報や暮らし情報を配信しています。下記QRコードからご利用ください。

■アプリ



Android端末



iOS端末

■メール



電子メール

※詳しい内容は、お問い合わせください。
◆**問い合わせ** 町総務課危機管理室(内線415)へどうぞ。

◆山田高校の卒業式を取材。卒業証書を受け取る生徒たちの姿はとても凛々しく、輝いていました。私も生徒たちに負けられないよう今年度の広報編集を頑張っていますのでよろしくお願ひします。

◆広報担当になって1年を迎えましたが、誤字や脱字が多く指摘される日々。成長の実感なくへおとともあります。広報マン2年目として、読みやすい記事作りを目標に今年度も頑張ります。

主



山田町長選挙

6月25日告示 6月30日投票

※投票場所や期日前投票などの詳しい内容は、改めて本紙でお知らせします。

立候補者説明会開催

任期満了(7月14日)に伴う山田町長選挙が6月25日告示、30日投票で行われます。

次の日程で立候補者届出書類の作成説明会を開催しますので、立候補を予定している人はご出席ください。

- ▷日時 5月16日(木) 午後1時半~
- ▷場所 町役場5階委員会室

※代理人の出席もできますが、その際には会場の出席者名簿に立候補予定者の氏名も必ず書き添えてください。

◆**申請先・問い合わせ** 町選挙管理委員会事務局(☎82-3111内線418)へどうぞ。